

# 青年会だより

第  
32  
号

発行所：三重県曹洞宗青年会  
発行責任者：武内亮道 ㊞ (0595) 47-0671  
三曹青公式サイト <http://www.sansousei.com/>

三重県曹洞宗青年会

検索



拝啓 新春の候、管内御寺院に於かれましては、新たなる年を迎えられ、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。平素は、三重県曹洞宗青年会活動にご理解とご協力を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。

この度、平成二十四年十一月の定例総会で、関係各位のご推薦と青年会員皆さまのご了承を賜り、第二十五代会長を拝命させて頂くこととなりました。私達青年会は、五十九名の会員を有しております、さらに各方面に精通している人材が豊富な団体であります。この様なすばらしい会の陣頭指揮を執るとは考えてもおりませんでした。

さて、一昨年におこりました東日本大震災・紀伊半島豪雨被害等では多くの人命が失われ、計り知れない程の被害を受けました。昨年は海禅寺様で追悼法要をさせていただき、参加頂いた方、有縁の方によつて千羽鶴を心を込めて折り、供養塔に献納し心から黙祷を奉げました。現在も復興・再生には先が見えない状態であります。私たちは、今の状況を判断し、的確な応援・支援を続けていかなければなりません。今、まさに僧侶としての人格が問われている時代ではないでしょうか。僧侶としての心構えを今一度見つめなおし、一人一人に合つたつながり・気持ちを大切にし、共に話したいものです。

三重県曹洞宗青年会  
第一二十五代会長

## 武内亮道



三曹青発足から数えて二十四代の歴代の会長様、先輩諸老師方の全うされてこられた軌跡・歴史には到底及びませんが、お声を掛けて頂いたことに感謝申上げ、この二年間を務めてまいる所存であります。

古きを慕う心を忘れず、未来・子孫からの預かっているこの時代に初心を忘れず一丸となつて進めてまいりますので、何卒、ご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

未筆になりましたが、管内御寺院様、会員の益々の仏法興隆と山門繁栄をご祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

合掌



また、青年会の行事といたしまして緑陰禪の集い、三佛忌法要等の月例研修会、見聞楽、IT事業、和太鼓僧伽「鼓司」といすれも大切にしてゆきたい基幹事業の活動であり、さらには各方面に精通している会員各位、いずれも和合の気持ちを持ち、調和を維持しながら会の運営を進めてゆくことも肝に命じてゆかなければなりません。さらに、平成二十六年十月には、三重県曹洞宗青年会発足五十周年の大きな節目を迎えます。すでに記念大会事務局が立ち上がりまして開催事業の捻出をしているところです。

古きを慕う心を忘れず、未来・子孫からの預かっているこの時代に初心を忘れず一丸となつて進めてまいりますので、何卒、ご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

未筆になりましたが、管内御寺院様、会員の益々の仏法興隆と山門繁栄をご祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

合掌

# 退任挨拶



第二十四代会長 松田徹英

先般開催された平成二十四年度定期総会を以つて任期満了となり、青年会長を退任致しました。任期中、宗務所様をはじめ、県内ご寺院様方、寺族会の皆様方には様々な形でご法援を賜り、お蔭をもちまして大過なく任期を全うできましたこと、心より感謝致しております。

就任当初は普段できない法式研修や声明、青年会の活動を通じて会員相互の親睦交流など研鑽努力するつもりでおりましたが東日本大震災発生という未曾有の災害に見舞われ、以降青年会の活動は「震災復興」が中心となりました。県内での義捐金托鉢、被災地での炊出し、瓦礫清掃、傾聴活動等様々なボランティア活動を行い被災者の方に少しでもお役に立ちたいという一心でした。

震災から一年後には一周忌追悼法要を行い哀悼の誠を捧げ一日も早い復興を祈念致しました。一日も早い復旧・復興を中心よりお祈り申し上げます。

今までの青年会活動を通して



じくする仲間に出会うことがありますが、そこでやり遂げることがであります。二年間を振り返れば頼りない会長であつたと思いますが、会員宗師の中で一人でもこのような思いを共有できたとしたら幸いです。今後も通年の活動である法式研修、緑陰禅の集い、和太鼓僧伽「鼓司」、ホームページの運営等が充実していくことを願つてやみます。この度、三重曹青五十周年記念事業の事務局長という身に余る大役を仰せつかりました。今まで先輩諸老師方が積んでこられました、ご苦労とご功績の節目となる平成二十六年に記念大会や各種事業を計画しております。事務局としましては昨今の経済状況を鑑み、豪奢な大会では無く次の時代に繋がる様、着実に歩みを進めて参ります。一年間を振り返れば頼りない会長であつたと思いますが、会員宗師の中で一人でもこのような思いを共有できたとしたら幸いです。今後も通年の活動である法式研修、緑陰禅の集い、和太鼓僧伽「鼓司」、ホームページの運営等が充実していくことを願つてやみます。この度、三重曹青五十周年記念事業の事務局長としての自覚を高められると思います。



三重県曹洞宗青年会

創立  
50周年記念事業

事務局長 倉島隆行

この度、三重曹青五十周年記念事業の事務局長という身に余る大役を仰せつかりました。今まで先輩諸老師方が積んでこられました、ご苦労とご功績の節目となる平成二十六年に記念大会や各種事業を計画しております。事務局としましては昨今の経済状況を鑑み、豪奢な大会では無く次の時代に繋がる様、着実に歩みを進めて参ります。一年間を振り返れば頼りない会長であつたと思いますが、会員宗師の中で一人でもこのような思いを共有できたとしたら幸いです。今後も通年の活動である法式研修、緑陰禅の集い、和太鼓僧伽「鼓司」、ホームページの運営等が充実していくことを願つてやみます。

塔は昭和四十年六月二十六日に建立されました。折しも我々が五十周年の節目を迎える平成二十六年に、同じ五十年という巡り合わせの年となつております。平和の礎となつた戦没者の方々に対し感謝の祈りを捧げると共に、未来への平和を誓い法要を厳修する予定です。

## 三、『佛教音楽祭』

三重曹青はご承知の通り、和太鼓集団「鼓司」を結成し日々活動しております。現在十三名のメンバーが在籍し、県内外での演奏は大変ご好評をいただいております。今回、鼓司と青年会員全員で大会へ向けた新たな楽曲において時代に即した布教活動を開いていく」という認識のもと、以下の三つを記念事業として位置付けさせていただきました。

三重曹青はご承知の通り、和太鼓集団「鼓司」を結成し日々活動しております。現在十三名のメンバーが在籍し、県内外での演奏は大変ご好評をいただいております。今回、鼓司と青年会員全員で大会へ向けた新たな楽曲において時代に即した布教活動を開いていく」という認識のもと、以下の三つを記念事業として位置付けさせていただきました。

三重曹青はご承知の通り、和太鼓集団「鼓司」を結成し日々活動しております。現在十三名のメンバーが在籍し、県内外での演奏は大変ご好評をいただいております。今回、鼓司と青年会員全員で大会へ向けた新たな楽曲において時代に即した布教活動を開いていく」という認識のもと、以下の三つを記念事業として位置付けさせていただきました。

## 一、『雲水カフエ』

後任の次期会長には伊賀市 長徳寺住職 武内亮道師が就任されました。師とは公私共に仲良くお付合いさせん。

寺住職 武内亮道師が就任されました。師とは公私共に仲良くお付合いさせん。

寺住職 武内亮道師が就任されました。師とは公私共に仲良くお付合いさせん。

三重曹青はご承知の通り、和太鼓集団「鼓司」を結成し日々活動しております。現在十三名のメンバーが在籍し、県内外での演奏は大変ご好評をいただいております。今回、鼓司と青年会員全員で大会へ向けた新たな楽曲において時代に即した布教活動を開いていく」という認識のもと、以下の三つを記念事業として位置付けさせていただきました。

## 二、『沖縄慰靈法要』

沖縄県平和記念公演にある「三重の塔」は昭和四十年六月二十六日に建立されました。

塔は昭和四十年六月二十六日に建立されました。折しも我々が五十周年の節目を迎える平成二十六年に、同じ五十年という巡り合わせの年となつております。平和の礎となつた戦没者の方々に対し感謝の祈りを捧げると共に、未来への平和を誓い法要を厳修する予定です。

## 三、『佛教音楽祭』

塔は昭和四十年六月二十六日に建立されました。折しも我々が五十周年の節目を迎える平成二十六年に、同じ五十年という巡り合わせの年となつております。平和の礎となつた戦没者の方々に対し感謝の祈りを捧げると共に、未来への平和を誓い法要を厳修する予定です。

三重曹青はご承知の通り、和太鼓集団「鼓司」を結成し日々活動しております。現在十三名のメンバーが在籍し、県内外での演奏は大変ご好評をいただいております。今回、鼓司と青年会員全員で大会へ向けた新たな楽曲において時代に即した布教活動を開いていく」という認識のもと、以下の三つを記念事業として位置付けさせていただきました。

三重曹青はご承知の通り、和太鼓集団「鼓司」を結成し日々活動しております。現在十三名のメンバーが在籍し、県内外での演奏は大変ご好評をいただいております。今回、鼓司と青年会員全員で大会へ向けた新たな楽曲において時代に即した布教活動を開いていく」という認識のもと、以下の三つを記念事業として位置付けさせていただきました。

三重曹青はご承知の通り、和太鼓集団「鼓司」を結成し日々活動しております。現在十三名のメンバーが在籍し、県内外での演奏は大変ご好評をいただいております。今回、鼓司と青年会員全員で大会へ向けた新たな楽曲において時代に即した布教活動を開いていく」という認識のもと、以下の三つを記念事業として位置付けさせていただきました。

## 三、『佛教音楽祭』

塔は昭和四十年六月二十六日に建立されました。折しも我々が五十周年の節目を迎える平成二十六年に、同じ五十年という巡り合わせの年となつております。平和の礎となつた戦没者の方々に対し感謝の祈りを捧げると共に、未来への平和を誓い法要を厳修する予定です。

## 三、『佛教音楽祭』

塔は昭和四十年六月二十六日に建立されました。折しも我々が五十周年の節目を迎える平成二十六年に、同じ五十年という巡り合わせの年となつております。平和の礎となつた戦没者の方々に対し感謝の祈りを捧げると共に、未来への平和を誓い法要を厳修する予定です。

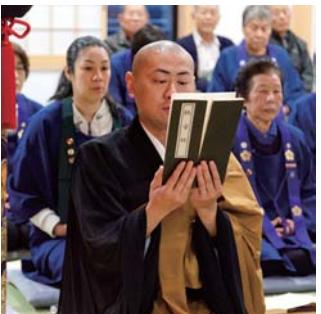
## 三、『佛教音楽祭』

塔は昭和四十年六月二十六日に建立されました。折しも我々が五十周年の節目を迎える平成二十六年に、同じ五十年という巡り合わせの年となつております。平和の礎となつた戦没者の方々に対し感謝の祈りを捧げると共に、未来への平和を誓い法要を厳修する予定です。



## 青年会活動スナップ

昨年一年間の三重県曹洞宗青年会の活動風景です



30教区  
常聲寺

**北澤  
雄希**



29教区  
安樂寺

**竹内  
大智**



6教区  
松栄寺

**落合  
泰寛**



26教区  
福満寺

**津田  
真宏**

今年度4名の方々が青年会に入会致しましたのでご紹介いたします。

これから先の青年会を担つてまいります。ご指導の程宜しくお願ひ致します。

NEW  
FACE

**新しい青年会員**

# 各担当よりご案内

● 緑蔭禪担当 二村 宏一

この度、緑蔭禪の集いの事務局を担当させて頂くことになりました。青年会にとつて最も重要なこの行事を大過なく無事円成できますよう精一杯務めさせて頂きます。今年度の開催時期や会場につきましては未定ですが、決まり次第青年会ホームページや書面でお知らせ致します。

また次年度には五十周年を迎えるにあたり、緑蔭禪の集いもより多くの方に参加して頂けるよう頑張っていきますので、例年同様ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

● 伝道車担当 牧野 正人

この度、総会におきまして伝道車を担当させて頂くことになりました。宗務所行事、青年会やボランティア等で伝道車の活動の機会も益々増え、より広く深い布教の一翼を担うべく、万事尽力していく所存です。例年通り、伝道車の貸出も行つて参りますので、どうぞお檀家様の送迎等にもご利用いただければと思います。また、緑蔭禪典座寮の担当もさせて頂きりますので、合上げます。

● 月例担当 中岡 正仁

この度、月例行事を担当させていただきましたが、会長老師を初め、青年会員諸師のご協力を仰ぎながら、努めさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。なお、今期は来年度に、三曹青五十周年の節目の年を迎える事もあり、今年から

様々な事業を、五十周年事務局が計画しております。そちらと歩調を合わせての月例となるかと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

● 全曹青担当 廣 賞佳

この度、定例総会において全曹青係を担当させていただくことになりました。全国の曹青との交流を深め、三重曹青の存在をより深く知つていただき、円滑に連絡が取れるように精一杯活動して参りたいと思いまますので、皆様方のご指導ご支援を頂きまます様宜しくお願ひ致します。

● 東海曹青担当 長岡 晃一

この度、東海管区曹洞宗青年会の担当となりました。私にとって、初めての役職であり至らぬところも多いとは存じますが、どうか皆様の一層のご教導ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。

● 鼓司担当 藤原 伸彦

平素は三重県曹洞宗青年会並びに鼓司の活動にご支援頂きありがとうございます。さて、私たち鼓司の活動も今年で八年目に入つてまいりました、近年では一年間に十回程の公演をさせていただく機会に恵まれ活動の場を広げております。昨年は松阪市海禅寺様に於いて東日本大震災追悼法要の際に演奏致しました。太鼓の響きが鎮魂になればと想い懸命に叩き胸が熱くなつた事は忘れられない思い出になりました。これからも怠けず励んでまいりたいと思つております。

■ 正会員 一〇、〇〇〇円  
■ 贊助会員 (口) 五、〇〇〇円

何卒ご理解いただきますよう  
よろしくお願ひいたします。

● I-T事業担当 中岡 正仁

この度、I-T事務局担当をさせて頂くこととなりました。よろしくお願ひいたします。お陰様で、三曹青のホームページは、四年程前にリニューアルしてから、精進料理のコーナーを中心に安定した数の方々にご覧頂いております。これからも少しずつでもご覧頂く方が増えるようI-T事業部員一同、頭をひねつて参りたいと思います。

青年会活動の詳細については  
三重曹青公式ホームページも  
併せて御覧ください

<http://www.sansousei.com>  
見てね！



三重県曹洞宗青年会 検索

# 事務局便り



◆ 近年、青年僧侶が統々と青年会に参加していただき、ついに総勢六十名となりました。そのため人材や個性も多種多様で、活動も多岐にわたっております。青年会では「法要の研鑽がしたい」「同行の仲間を作りたい」「布教活動がしたい」「坐禅会がしたい」「太鼓を勉強したい」「精進料理に興味がある」など、一人ではなくなか実現しにくく、経験の出来ない様な活動に参加することができます。そしてその各御寺院様の御弟子様、お知り合いの方にも一声かけて頂き、是非とも入会していただき、よろしくお願い申し上げます。